

共生

地域福祉 フォーラム

赤ちゃんからお年寄りまで誰もが主役
～ 集い・つなげる未来へ～

※手話通訳が入ります

11/26日 12:00～16:25
2023年

会場／サンシップとやま(1階福祉ホール)
富山県富山市安住町5-21 TEL(076)432-6141

参加費
1,000円
(当日資料代含む)

本年「このゆびとーまれ」は30周年を迎えました。続いて20周年を迎えたのは6事業所でした。「春日の家」、「いちにのさんぼ」、「おらとこ」、「あいの風」、「まめの木」、「コスモスの里」です。継続は力です。仲間たちと苦しい時も励まし合いながら一緒に歩んだ道です。とても嬉しいです。今回のフォーラムは赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが主役です。どんな主役を演じるのか楽しみです。いつもの様に「わやわや、やわやわ」でいきましょう。

プログラム

総合司会：辻 美穂子(デイサービスむらのなか)
松本 雅子(ふらっと)

12:00 ■ 開会 開会の挨拶：宮崎 弘美(大空と大地のぼびー村)

12:10 ■ 基調講演「私が歩んだ道 ～制度は後からついてきた～」
惣万 佳代子(このゆびとーまれ)

13:05 ■ インタビュー「支えたり支えられたり ～当事者・教育・医療・福祉の立場から～」
インタビュアー：西村 和美(このゆびとーまれ)
★荻布 知寿子(富山県人材活躍推進センター新卒特別支援デスク統括コーディネーター/前しらとり支援学校校長)
★向井 由美子(富山県相談支援専門員協会会長)
★山城 清二(富山大学付属病院総合診療科名誉教授)
★利用者・家族・ボランティアの皆さん

休憩(15分)

14:30 ■ パネルディスカッション「どうする富山型」

コーディネーター：佐伯 知華子(ひらすま)

パネリスト

★堀 恵理(デイサービスわしづか)
★松川 弘美(母笑夢)
★宮袋 季美(ふらっと)

15:25 ■ パネルディスカッション「私たちが未来へつなぎたいもの」

コーディネーター：炭谷 靖子(前富山福祉短期大学学長)

パネリスト

★中川 博司(このゆびとーまれ)
★北野 薫(またこられ～)
★西田 朋子(小規模多機能ホーム日和野)

16:15 ■ 閉会 閉会の挨拶：惣万 佳代子(実行委員長)

《敬称略》

- 主催：共生地域福祉フォーラム実行委員会
- 後援：富山県、富山県教育委員会、富山市、富山県社会福祉協議会、富山市社会福祉協議会、北日本新聞社、北陸中日新聞
- 共催：富山ケアネットワーク、地域共生ケア全国ネットワーク



富山型 デイサービス とは？

赤ちゃんからお年よりまで、障がいがあってもなくても誰もが身近な地域に必要なサービスが受けられる場所、それが「富山型デイサービス」です。

1993年、病院を退職した3人の看護師が立ち上げた「このゆびと一まれ(富山市)」から始まりました。

「死ぬまでこの町で、自分の家で暮らしたい」と願う人達に寄り添う活動を続けてきました。2017年、塩崎厚生労働大臣により「我が事・丸ごと」と銘打った地域共生社会づくりの政策転換が出されました。

2018年介護報酬の改定で「共生型デイサービス」が新設されました。

現在、県内に132カ所、全国に3000カ所と広がりました。

次回の介護保険改正は「史上最悪の介護保険改正」と批判されています。

特に小さな介護事業所が危機に立っています。

日本の福祉はこれで良いのか。未来はどうしたいのか考えたいと思います。



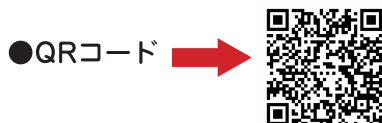
●定員／300名(定員になり次第締め切らせていただきます) ※人数の把握のため事前の申し込みをお願いします。

●お申し込みは FAX にて お申込み先 FAX 076-493-8076

実行委員会事務局
このゆびと一まれ

●ご氏名または団体名	●参加人数	●車椅子席を希望します
	人	席
●お住まいの都道府県	都道府県	●お住まいの市町村
		市町村
●お電話番号	()	—

●QRコードやホームページのフォームからお申し込みできます



実行委員会事務局／このゆびと一まれ (担当：中川・児平)
TEL 076-493-0765 FAX 076-493-8076
メール kyousei.toyama@gmail.com